

1. 件名：九州電力株式会社との面談
2. 日時：令和5年5月18日（木） 17：30～18：00
3. 場所：原子力規制庁10階 審議官室
4. 出席者：
原子力規制庁 小野長官官房審議官
原子力規制部 原子力規制企画課 斎藤課長補佐
九州電力株式会社 林田常務執行役員、他4名
5. 要旨：
 - 九州電力株式会社から、令和5年4月28日の審査会合での指摘事項を踏まえ、川内原子力発電所の標準応答スペクトルを考慮した地震動評価について、既許可の地下構造モデルを使用する方針を決定したことと、今後の審査対応スケジュールについて説明があった。
 - 原子力規制庁から、後段規制に係る経過措置に必要な期間について説明する際に、合理的な説明を求められることから、施設への影響や工事の規模・見通しについての検討が必要である旨を発言した。
6. 配付資料：
標準応答スペクトルを考慮した地震動評価における地下構造モデルの対応方針について（川内原子力発電所）

以上